



**Rotary**  **川崎大師ロータリークラブ 週報**

例会日:毎週水曜日 PM12:30~  
例会場:大本山川崎大師平間寺信徒会館  
事務局:〒210-0812 神奈川県川崎市川崎区東門前1-15-10 カーサ石井1F  
Tel.044-277-7569 Fax.044-288-8550  
URL <http://www.kawasakidaishi-rc.com/> E-mail:[daisi-rc.1973@air.ocn.ne.jp](mailto:daisi-rc.1973@air.ocn.ne.jp)

会長 牛山 裕子  
副会長 坂東 保則  
幹事 布川 浩  
SAA 岩井 茂次

第2319回（本年度 第22回）例会 令和4年6月1日 一晴一

●司会 奥山啓寛 次年度SAA



●斉唱 「国歌」 斉唱  
「奉仕の理想」 須山文夫ソングリーダー



●点鐘 牛山裕子会長



卓話者の紹介 牛山裕子会長  
(イニシエーション スピーチ)  
平位 武会員  
檜山雄彦会員





ロータリーファミリーの紹介 牛山裕子会長  
2022-24年ロータリー米山奨学生  
(ソン イエビン) 様 (韓国出身)



ご挨拶 成 叡頻さん  
今、学校ではゼミ活動が忙しいです。その中でもグループで発表する活動をしています。  
私のグループではバイオ薬品という分野で研究してこれからどうすればバイオベンチャー企業が成長していけるのかなどという課題について発表を行っています。ありがとうございます。

6月 会員の入会祝・誕生祝・奥様誕生祝  
船木幸雄親睦委員長

会員の入会祝い

宮山光男会員 1990年6月6日  
大谷 茂会員 2019年6月19日  
青山正彦会員 2020年6月17日

奥様誕生祝い

坂東保則会員 奥様 裕 子様  
笹沼裕文会員 奥様 なおみ様

会員の誕生祝い



竹中裕彦会員  
鈴木昇二会員  
大崎克之会員  
星野祐治会員  
奥山啓寛会員

米山奨学生の誕生日  
成 叡頻さん



会長報告 牛山裕子会長

特に、今日ご報告することではありません。2021～22年度のクラブ委員会活動計画書を読み返してください。特に、ご自身の属す委員会活動計画が予定通り消化されているか、ご確認をお願いします。  
コロナ禍で3分の2しか例会が開催できなかった中ではありますので、素晴らしい計画はあったものの実行できなかった案件もありそうです。残り1か月の間に、次年度の委員会との引き継ぎをしてください。  
ロータリーの事業は単年度制とは言われますが、継続し積み重ねてゆくことにより、クラブ力が増します。

幹事報告 布川 浩幹事

①6月のロータリーレート報告。1\$ = 127円です。

②配布物

・ガバナー月信第12号を受付前のメールボックスに配布しました。例会終了までに受取りお願いします。

・ロータリーの友6月号につきましては、次週ロータリーの友精読がございましたので、次回例会前に配布させて



出席報告

早坂清裕出席委員



いただきます。尚、次週まで待ちきれないという方は本日例会終了後にお渡ししますので、幹事まで申し出下さい。

・松井会員から沖縄土産のお菓子、米山奨学生 成叡頻さんから大阪土産のお菓子をいただきましたので皆様に配布しました。食後のデザートでお楽しみ下さい。

③回覧

・第1回ファイアースイドミーティング開催のご案内を再度回覧致します。今回は3グループに分かれて6月6日(月)・9日(木)、10日(金)の18時から全て会場は浜寿司です。会員の皆様はいずれか1回はご参加下さい。

・年度末夜間移動例会開催のご案内を回覧致します。日時は6月15日(水)18時10分の開会で場所は東急REIホテル5階レストラン。会費は7,000円です。回覧が来ましたら出席に○をお願いします。

④その他報告事項

・本日例会終了後に第12回定例理事会を13:45から開催します。場所そのまま例会場で行いますので理事役員の皆様は出席をお願いします。

・6月3日(金)午後は竹下事務局員がクラブ事務局員連絡会出席のため、事務局が不在となります。当日、事務局にご用がある方は午前中に来訪をお願いします。緊急の場合は幹事までご連絡下さい。

	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2319回	44	40	26	14	65.00%
2317回	44	39	27	12	69.23%
前々回の修正 メークアップ 3名			修正出席率		76.92%

メークアップされた方

林 鶴会員、竹中裕彦会員、早坂清裕会員

スマイルレポート 坂東保則副会長



小泉敏和会員

檜山先生卓話楽しみにしております。入会おめでとうございます。

松井昭三会員

5月に復帰50年の沖縄に行ってみりましたが、関東の此方より静かでした。



布川 浩幹事

- ①平位さん、檜山さん本日はイニシエーションスピーチ  
よろしくお祈いします。
- ②松井さんおみやげありがとうございます。

牛山裕子会長

- ①平山会員、檜山会員イニシエーションスピーチを拝聴  
できるのは喜ばしいことです。宜しくお祈い致します。
- ②成（ソン）さん、大学の授業はいかがですか。今日は  
例会でお話し下さい。

本日のニコニコのテーマ

「平位会員、檜山会員、本日は  
イニシエーションスピーチよろしくお祈いします。」

鈴木幹久会員	炭谷博功会員	野澤隆幸会員
星野祐治会員	船木幸雄会員	平位 武会員
安藤賢一会員	檜山雄彦会員	岩井茂次会員
内田省治会員	秦 琢二会員	舞川扇彩会員
早坂清裕会員	坂東保則副会長	

イニシエーションスピーチ

平位 武会員



私の仕事と趣味について

皆さんこんにちは。川崎鶴見臨港バスの平位でございます。本日は「私の仕事と趣味」という題目でお話をさせていただきます。

本題に入る前に、唐突ですが、今年の4月23日に知床で観光船が沈没し、26名の方が死亡・行方不明になった事故は記憶に新しいところでございます。バスにおい

ても、2016年1月15日には、軽井沢でスキーバスが道路から転落して、15の方が亡くなりました。どちらも本当に痛ましい事故です。公共交通機関の事故がありますと、同じ公共交通で人命を担うものとして、本当に身が引き締まる思いがいたします。当社も、昨年・一昨年と責任死亡事故を発生させてしまいました。当然ですが、常に安全を最優先し、死亡事故は絶対に起こさないという決意で事業に取り組んでおります。

そのようなことを踏まえて、本題の「私の仕事と趣味」にはいらせて頂きます。

皆様も経験がおありでしょうが、小学生の頃に、「私の将来の夢」という課題が作文でありました。2回あったのですが、1回目は「野球の選手になってホームランを打ちたい」、2回目は「新幹線の運転士になって、250キロを出したい」と書いたことを記憶しております。

「三つ子の魂100までも」といいますが、この作文が私の仕事と趣味の原点であります。私の趣味は、スポーツと鉄道であります。スポーツはマラソンとバドミントン、鉄道はいわゆる「乗り鉄」であり、結局、これが職業になってしまいました。

良く、「無人島に一冊本を持っていくのならば」、という問いかけがあります。「聖書」とか「親鸞聖人の書いた歎異抄」との回答の例を見たことがありますが、私の場合は迷うことなく「汽車の時刻表」を無人島に持っていきます。

また、スポーツですが、私は運動神経が決して良いほうではなく、逆上がりが小学校でできず、ゴルフも先日は130でした。4月20日の当クラブの「ポッチャの大会」でも、皆さんの足を引っ張ってしまったのですが……。ただ、色々なスポーツの中で、同じだけの努力をしても、バドミントンとマラソンは、他のスポーツに比べて早く上達しました。

バドミントンは、高校・大学と体育会で7年間続けました。それほど強い学校ではなかったのですが、合宿所が学内にあったので、年6回の合宿中はそこから授業に出ました。朝練・授業・本練習・夜練だったので、授業中は非常に眠く、履修が私一人でしたロシア語の授業では、マンツーマンにも関わらず、居眠りをしてしまった時もありました。それだけ打ち込んだので、学生時代の友達で今でも付き合っているのは、バドミントン関係の仲間が多数を占めます。会社（京急電鉄）入社後も、会社のバドミントン部に入り、実業団や市民大会等に出場し、一度だけ実業団の全国大会に出場することができました。

マラソンについてですが、バドミントン部の練習はランニングが多く、いつも走ってばかりだったので、高校の校内マラソン大会では、陸上部にはかないませんでした。その次にはいる位の実力はありました。バドミントンは2人いないとできないのですが、マラソンは1人でもで

きるの、会社入社後は、フルマラソンを目指して練習しました。今でこそ85キロ（最大は98キロ）ですが、当時は75キロくらいでしたので、すっかりマラソンにはまりました。

はっきりとした記録はとっていないのですが、フルマラソンは50回以上完走していると思います。最高タイムは3時間20分でした。力がついてきたので、100キロマラソンにも挑戦し、12回完走しております。なかでも思い入れが深いのが、北海道のサロマ湖100キロマラソンで、10回完走しております。

マラソンは、寒い季節のスポーツですし、学生時代の下宿が（水戸）、4人で10アンペアという安下宿だったので、暖房がうまく使用できず、寒さには強くなりました。今でも冬もコートは着ていません、というか持っていないのです。入社して初めてのボーナスでコートを買ったのですが、酔っ払って電車の中でなくしてしまい、それ以来、冬でもコートは一度も着ていません。かみさんには、「恥ずかしいから買ってくれ」といわれるのですが、強引に頑張っています。風邪をひくと、家内に「鬼の首をとったように文句を言われる」ので、風邪にはとても気を付けています。ここ2年はコロナでマスクを着用しているので、幸いにも全く風邪は引いていません。

鉄道好きだったので、就職は鉄道会社ばかり受けました。当時の国鉄は民営化以前の状況でしたので、私鉄を受けました。私鉄は採用人数が10人前後でしたが、関東に8社もあるので、片っ端から訪問して「御社が第一志望」と面接でアピールしました。

結局一番早く内定が出ました京浜急行に入社しましたが、最初の配属が人事課になりました。鉄道会社は自動車メーカーのようにあまりライバル関係ではないので、入社後8社の人事担当会議等では、面接を受けた方にお会いし、「御社が第一志望」と話していたのに、京急に就職したのと言われ、冷や汗をかいたこともありました。

1982年に入社し、品川駅に配属になりました。いわゆる切符切りです。現在のように自動改札が普及していなかったの、改札口に入り、お客様の切符を切っていました。

その後、百貨店の準備室に配属になりました。上大岡の京急百貨店です。学生時代はアパレルとは全く縁がなかったので、配属になってすぐのデパートの調査では、ルイ・ヴィトンが読めなくて、お店の前で同僚にルイ・ヴィトンで高いねと言ったら、とても恥ずかしい顔をされたのを思い出します。百貨店では地権者対応等を経験して、その後本社に異動になり、バスに配属になりました。当時の京急電鉄のバス部門は別会社ではなく、京急電鉄の自動車本部でした。

当時のバスを取り巻く環境は、非常に厳しいものでありました。

マイカーの急激な普及により、神奈川県では昭和50年

をピークに旅客の減少が続いたため、運賃値上げを何回も実施しました。川崎市内の運賃を例にとると、1980年（昭和55年）に110円であったのが、5年後の1985年（昭和60年）には160円になり、1995年（平成7年）には200円になりました。10年で2倍近くになったので、この金額まで来ますと、もう値上げはできなくなりました。消費税の転嫁の値上げは（210円）あったものの、実質的な値上げは27年間していないというのがバス運賃の現状であります。

値上げができなければ経費の削減になります。

バス事業は場合、売上の6割～7割近くが人件費になりますので、人件費の抑制が急務になります。これに対応するために、業界ではバス事業の分社が行われました。川崎市内では東急バスが東急電鉄から分社をしたのを皮切りに、京急バスが京急電鉄から分社しました。さらにバス専門の事業者も、当社が臨港グリーンバスを設立して分社、小田急バスが小田急シティーバスを、神奈川中央交通も分社会社を設立しました。

分社の目的は言うまでもなく人件費の抑制ですが、これにも限度があります。少し古い資料ですが、日本全体における乗務員の年収と全産業の平均年収の推移を比較します。平成6年と平成24年の比較です。乗務員の年収は平成6年には全業種平均より80万円高かったのですが、平成24年には乗務員のほうが逆に90万円低くなってしまいました。

皆様もご存じの通り、バスの乗務員の勤務は非常に不規則であり、かつ尊い命を預かっております。職業間の年収比較は安易にすべきではありませんが、これが現実です。

これに追い打ちをかけたのが、規制緩和とその反動です。当時は外圧により、規制緩和が金科玉条であり、バス事業も参入の障壁が非常に低くなりました。貸切バスにおいては、新規参入が特に増加した結果、ツアーバスと当時呼ばれた路線が急増しました。格安の運賃で人気を集めました。その安全対策はお粗末な会社もありました。役所の監査通知があっても、きちんと対応しない会社もあったと聞いております。その結果が、冒頭にお話しした「軽井沢での事故」であります。この結果、既存事業者も含めて規制が非常に厳しくなりました。

このような状況が現在まで依然として継続しておりますが、現状を嘆いていてもしょうがありません。社内でいつも強調していることは3つあります。

①バスの価値とは何か。言い換えれば、バス事業は地域独占でありお客様が停留所まで足を運んでくれます。これに甘んじてはいけないということです。お客様がバスの停留所まで足を運んで頂き、210円を払って下さることのありがたさを、感じてほしいということです。競争の厳しいコンビニ業界と比較してみると、一目



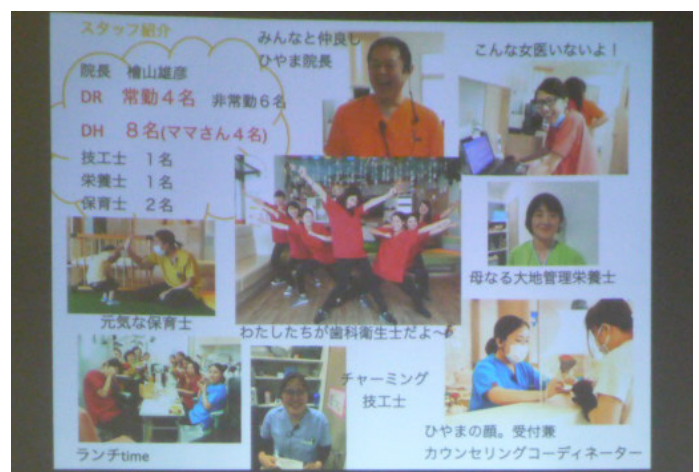
両全であります。社員は基本的には自社のバス運賃は無料なので、余計この価値が判らない状況なのです。  
 ②バスは一般のお客様にとって、とても乗りにくいことを認識してほしいということです。社員は毎日乗っているので、当たり前なのですが、初めて乗車するお客様は、前から乗るのか後ろから乗るのか、整理券はとるのか、PASMOは使えるのかどうか、全く判りません。一元さんにとってバスは非常に利用しにくいことを社員は自覚してサービスをすることを、常に強調しております。

三つ目は

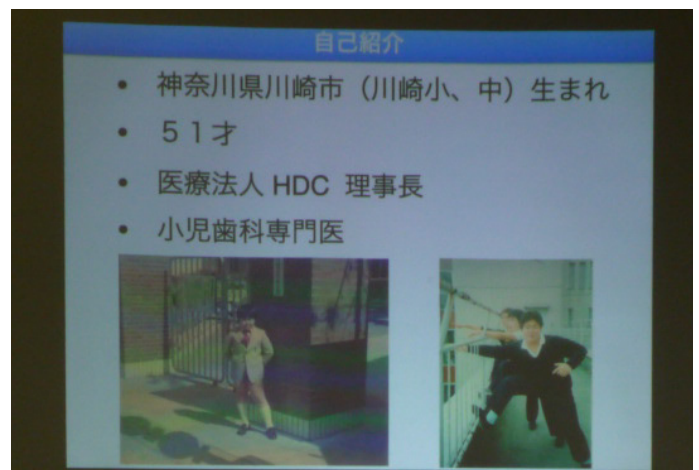
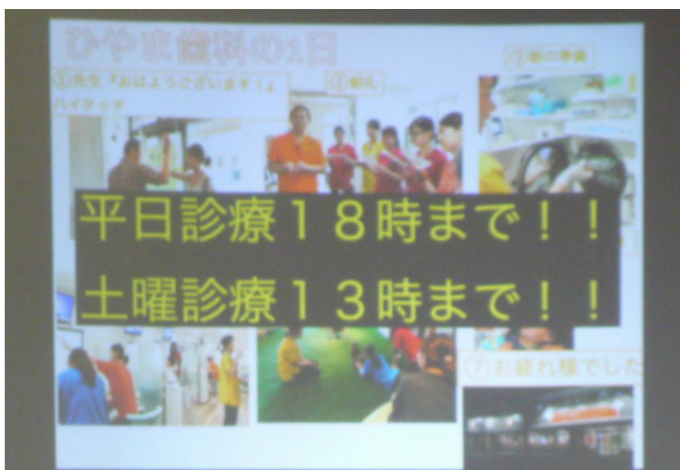
③事故を起こさない。特に死亡事故は絶対に起こさない、ということです。冒頭の悲惨な事故の例は言うまでもありませんが、私も死亡事故の遺族の方（お客様ではなく、バイクがバスと接触して死亡した高校生）にお詫びでお伺いしたことがあります。その時に、「バス会社は何しに来た、帰れ！」と怒鳴られました。お通夜や告別式の参加も許されませんでした。当然です。朝、行ってきますと、出ていった子供さんが、夜には冷たくなっていたのですから。事故は、被害者の方は当然ですが、加害者の乗務員さんやその家族など、多くの人に言葉では言い表せない深い悲しみ・苦しみを生じさせます。事故は絶対に起こすまいと、強く誓っております。

長くなってしまいましたが、私たちの励みは、「お客様に当社が必要とされているのだ」、というお客様の存在です。当社は地域に根差しており、皆様に利用して頂くことにより成り立っている企業です。地域の皆様に信頼され、地域の皆様の役立っていることを励みにして、日々運行しております。どうか今後とも宜しく願いいたします。その際には、私の拙い話を少しでも思い出して頂ければ、幸いです。

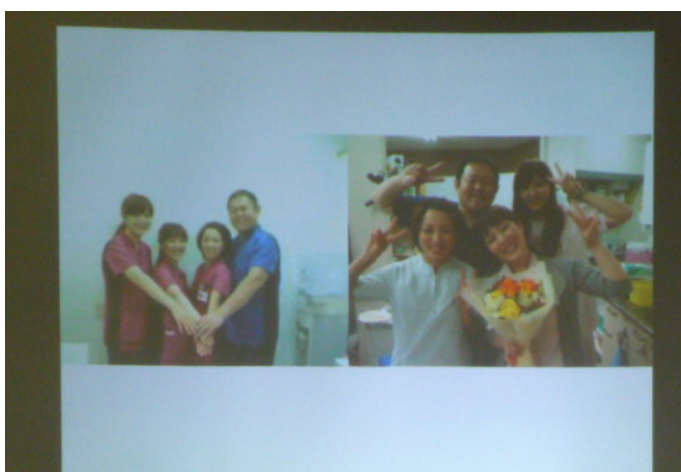
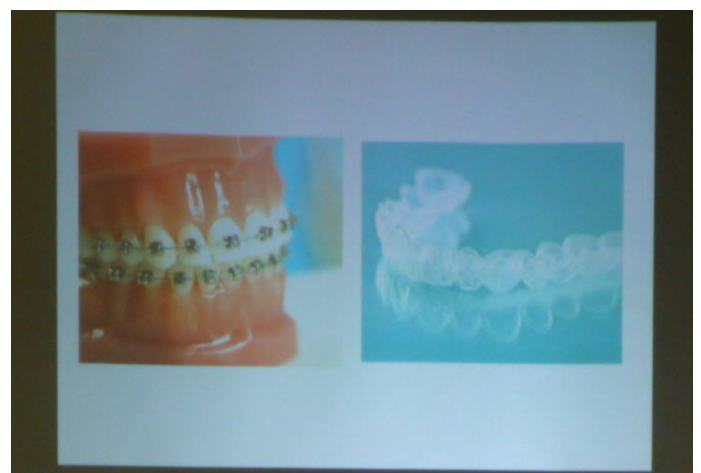
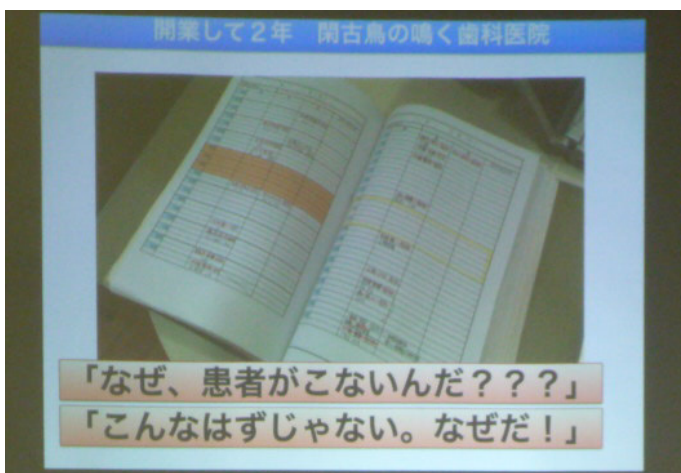
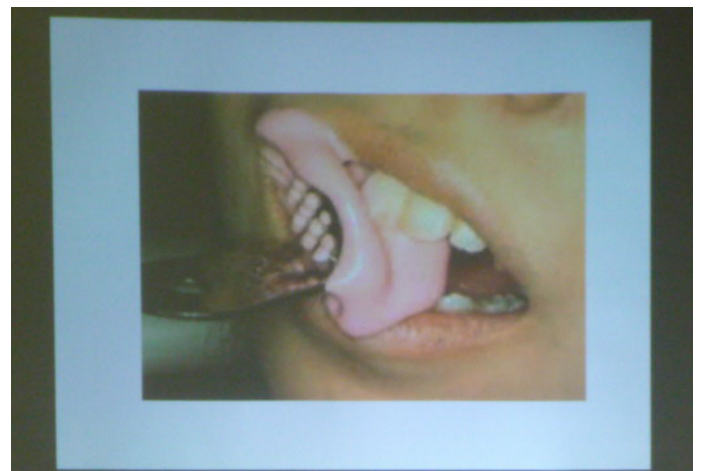
檜山雄彦会員



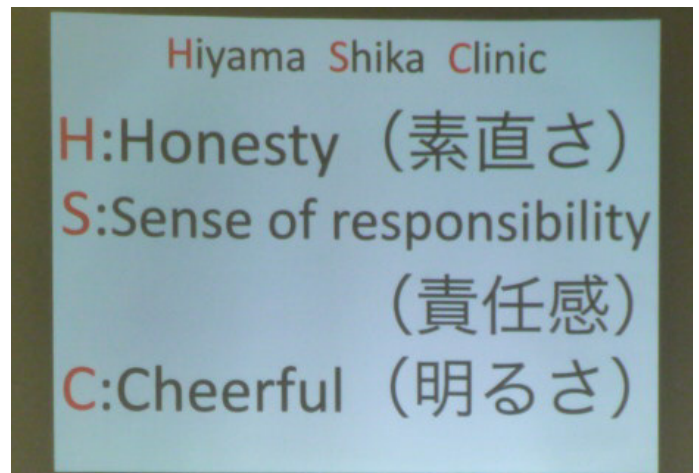
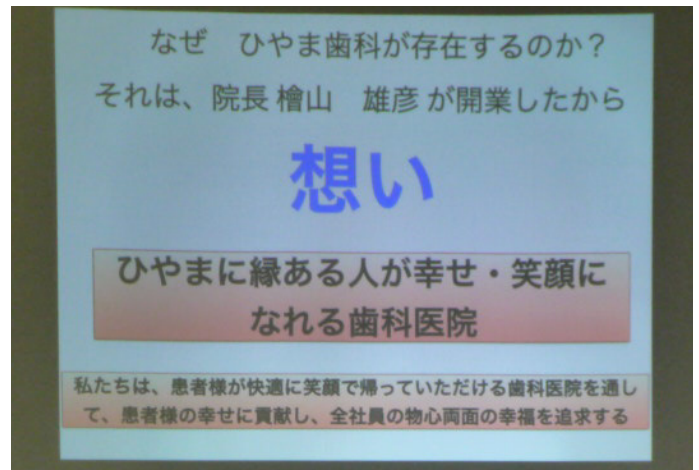












総評 牛山裕子会長  
 もう少しお時間が欲しかったですね。平位さん、檜山さん、機知に富んでフランクな卓話をありがとうございました。これぞイニシエーションスピーチの見本というような卓話をいただきました。お二人のことをさらに知ることができたと思います。絆が深まりました。これからも御一緒にいろいろやらせていただきたいと思います。本日はどうもありがとうございました。

●閉会宣言並びに点鐘 牛山裕子会長



日時：2022年6月15日(水)は  
 年度末夜間移動例会です。  
 場所：川崎キングスカイフロント  
 東急REIホテル5階  
 「Captain's Grill」  
 八尋 匡彦／笹沼 裕文





